



# 亀中だより

No.3 令和8年4月20日 文責 岡田



For The Students!



4月9日、曇り空でいくぶん肌寒い日ではありましたが、気持ちの引き締まる雰囲気の中で、令和8年度亀山中学校入学式を行いました。201名の新入生も凛々しい表情で式に臨んでくれました。

生徒会本部役員が2,3年生を代表して式に参加しました。「ともに力を合わせて」という生徒会からの歓迎の場面では、姉妹校の岡山県の高梁中学校からのお祝いメッセージ、亀山中学校校歌、美術部による壁画の紹介、生徒会長の黒川愛加さんによる歓迎の言葉がありました。そして最後には新入生を代表して草川栞奈さん(昼生小出身:1年5組)があいさつをしてくれました。草川栞奈さんの「新入生代表の言葉」を以下掲載させていただきます。



本日は私たち新入生のために、このような立派な入学式を開いていただき、ありがとうございます。本日私たちは亀山中学校の学生として新たな一歩を踏み出しました。新しい制服に袖を通し、この体育館に集まった今、期待と同時に少しの不安も感じています。しかし、これから始まる学校生活への楽しみのほうが大きく、胸が高鳴っています。

中学校では、勉強や部活動など小学校よりもさらに多くのことに挑戦できると聞いています。私たちは一つひとつの学びを大切に、仲間と励まし合いながら、自分自身を成長させていきたいと思っています。

時には悩んだり、迷ったりすることもあると思いますが、先生方や先輩方のご指導をいただきながら、三年間を実りあるものにしていきます。

本日から始まる中学校生活を大切に、目標をもって努力することをここに誓い、私たち新入生代表の挨拶とさせていただきます。